

# おおもり

平成30年10月5日  
東根市立大森小学校  
学校だより76号

## 創立8年目の記念日にあたり・・・！

校長 土屋 常 義

先月の、9月21日に創立8年目の創立記念式（創立記念日は9月23日）を開催しました。本校創立は平成23年4月ですが、大森小学校では「大森小学校」という名前が決まった日を創立記念日と定めています。

開校年度の平成23年と言えば、同年3月に東日本大震災が発生し、私たちのふるさと東根にも重苦しい空気が流れた世の中でもありました。そのような中での大森小学校開校は、地域の方々にとっても明るい話題であり、未来につながる希望の光であったと思います。

開校初年度、547名だった児童数も、8年目を迎えた本年は720名と増え、今や県内屈指の大規模校として「つながり」をキーワードにして「元気 本気 笑顔いっぱい」の学校づくりに努力しています。そこで、創立記念式では大森小学校に開校以来関わってきた方々の願いや「校章」「校歌」に込められた思いについて話をしました。（一部を下記掲載）



### 【校章に込められた思い】

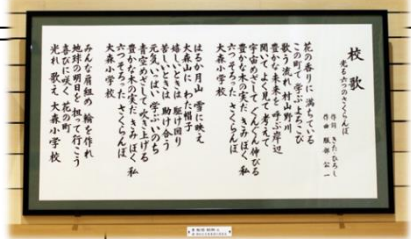
二つの円は、神町小学校と東根中部小学校を表現し、この大森小学校でいっしょになった仲間たちが「なかよく手をつなぎ」「笑顔いっぱいの学校をつくってほしい」という思いが・・・！

### 【校歌の題名・歌詞にもたくさんの「願い」や「思い」が・・・】

題名の『6つのさくらんぼ』には、自然豊かな学びの環境の中で、子どもたちには“太陽の光を燦々と浴びで、元気に成長してほしい”という願いが・・・、そして歌詞にも

「聞いてよく見て考えて」「うれしい時にはかけまわり」

「苦しい時には助け合う」「みんな肩組め輪を作れ」などの思いが・・・。



私たち児童、そして職員は、これまで大森小学校に関わってこられた多くの方々の「願い」「思い」をしっかり受け止め、これからも『チーム大森』の一人として、これまでの7年間の実績を踏まえながら、また、新しい歴史の1ページが書き加えられるよう努力をしていきたいと思ひます。

最後に、記念式にあたり、「6年2組の浅野彩寧さん」がお祝いの言葉を堂々と発表しましたので、その一部を紹介しします。



大森小学校、創立8周年おめでとうございます。この大切な記念日を、720名の仲間、そして先生方と共にお祝いできることを、とてもうれしく思います。大森小学校には、これまで先輩方が築き上げてくださった素晴らしい伝統がたくさんあります。私が特に好きな大森小の伝統は次の二つです。

一つ目は、運動会で行う全校表現です。（中略）今年は、フィナーレを縦割り班のみんなと隊形移動したり歌ったりして、学年を超えたつながりを表現することができました。全校表現は、大森小みんなの気持ちを一にし、日頃の感謝の気持ちを表すことができる自慢の活動です。

二つ目は、毎年野川の河川敷で行う全校いも煮会です。（中略）およそ800人で食べるいも煮の味は本当に最高です。高学年が、低学年や中学年のことを思いながら、いも煮を作る活動がずっと続いているのも素晴らしい伝統だと思います。

大森小学校が8周年を迎えられたのは、これまで伝統のバトンをしっかりとつないでくださった先輩方のおかげです。また、楽しく安心して学校生活を送ることができるのは、地域の方々のおかげです。私たちは、先輩たちが創ってきた伝統をしっかりと引き継げるように、何事にも精一杯取り組んでいきます。（中略）今年度の児童会スローガンは、「広がる笑顔は無限大 元気仲よし自分から 進め大森っ子」です。720名の力が集まれば無限の可能性が広がります。みんなで大森小の新しい歴史を1ページずつ創り上げていきましょう。

